

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	853,104,300
負債 (b)	273,201,725
基本金 (c)	99,642,690
国庫補助金等特別積立金 (d)	45,967,756
合計 (a - b - c - d)	434,292,129

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	615,763,546
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	29,820,000
1年以内返済予定設備資金借入金	
1年以内返済予定リース債務	
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	
設備資金借入金	152,137,000
リース債務	
合計 (b)	181,957,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	615,763,546
対応負債合計 (b)	181,957,000
対応基本金 (c)	99,642,690
国庫補助金等特別積立金 (d)	45,967,756
合計 (a - b - c - d)	288,196,100

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率					自己資金比率			合計額	
						①建設工事費 デレター	②1㎡当たり準備上昇率			①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率			
							一般の1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の取得価 額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)			a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)		d/b
晴風園 建物	1979	8,570	3,292,325		8,500,525	1.737	290,000	8,500,526	8,570	0.292	24%	3,292,325	38.7%	38.7%	5,714,214
" 大規模改修後	2019	1,881,920	421,233,389		98,937,199	1.113	290,000	421,233,389	1,881,920	1.296	24%	421,233,389	100.0%	100.0%	128,222,609
" 密着型	2011	663,250	59,451,820		78,037,113	1.269	290,000	137,851,820	663,250	1.395	24%	59,451,820	43.1%	43.1%	46,919,424
" ショートステイ	2019	334,640	104,126,545		24,078,148	1.113	290,000	104,126,545	334,640	0.932	24%	104,126,545	100.0%	100.0%	26,798,978
" デイサービスセンター	1994	362,800			100,417,489	1.322	290,000	107,395,290	362,800	0.980	24%	-	-	24.0%	31,860,460
みどりの郷 建物	2008	963,080	192,277,643		215,814,208	1.242	290,000	232,277,643	963,080	1.202	24%	192,277,643	82.8%	82.8%	221,938,151
小規模多機能 建物	2009	302,510	41,133,751		57,927,954	1.287	290,000	66,596,251	302,510	1.317	24%	41,133,751	61.8%	61.8%	47,147,909
合計															508,601,745

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	132,045,819
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	508,601,745
大規模修繕に必要な費用	36,209,219
設備・車輛等の更新に必要な費用	132,045,819
合計	676,856,783

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕 実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれ か)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
8,500,525	23%	-	-	1	0	0
98,937,199	23%	-	-	322,296,190	17,410,844	17,410,844
78,037,113	23%	-	-	59,814,707	7,787,974	7,787,974
24,078,148	23%	-	-	80,048,397	4,257,376	4,257,376
100,417,489	23%	-	-	6,977,801	1,500,619	1,500,619
215,814,208	23%	-	-	16,463,435	3,518,203	3,518,203
57,927,954	23%	-	-	8,668,297	1,734,203	1,734,203
						36,209,219

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	538,348,602	12	3	134,587,150

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	-	12	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	434,292,129		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	288,196,100		
再取得に必要な財産	676,856,783	1,099,640,033	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	134,587,150		
計算の特例			
合計	-665,340,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-665,340,000
社会福祉充実計画用財産	
合計	-665,340,000